

令和4年12月5日
土佐国道事務所

3Dプリンタ企画 第2弾！！ ～公共工事への更なる活用に向けた意見交換会等を開催～

- 国土交通省 土佐国道事務所では、令和3年度に、国内では初となる公共工事への3Dプリンタによる土木構造物(集水桝)製作を実施したところです。【別紙-1】
- この度、更なる3Dプリンタの活用促進に向け、関係団体等との意見交換会等を下記のとおり実施します。(インフラDX関係の体験コーナーも設置します)【別紙-2】

◇日 時：令和4年12月12日(月) 13:30～16:30

◇場 所：阿南安芸自動車道(安芸道路)高知県安芸市黒鳥地先【別紙-3】

◇実施内容：意見交換会、インフラDX体験

◇その他：

- ・取材を希望される報道機関の方は、お手数ですが、令和4年12月8日(木)17時までに【別紙-4】においてFAX申込をお願いします。
- ・新型コロナウイルス感染拡大の状況、天候の状況により、意見交換会等を中止する場合があります。
- ・開催の可否は、12月9日(金)16時に土佐国道事務所のHPおよびツイッターに掲載いたします。

土佐国道事務所ホームページ <https://www.skr.mlit.go.jp/tosakoku/>Twitter情報 https://twitter.com/mlit_tosa/

ホームページ



Twitter

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】に該当します。

(発表先)高知県政記者クラブ

お問い合わせ先 (○主な問い合わせ先)

国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所 電話 088-884-0359 (代表)

○副所長(改築) 和田 耕治 (内線) 204

工務課長 宗光 太助 (内線) 411



土佐国道事務所(とさこく)

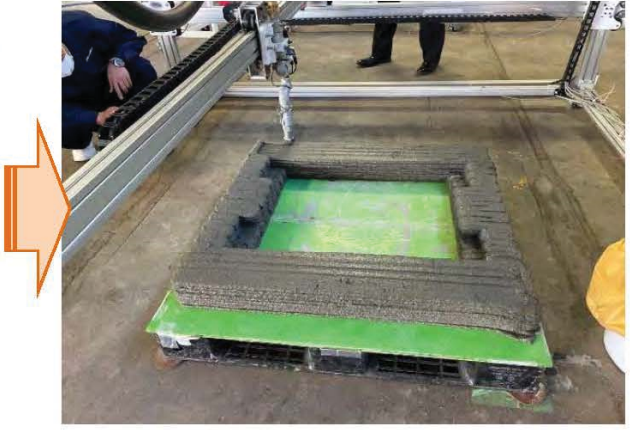
国内初！ 建設用3Dプリンタによる土木構造物の製作

- 国内初！ 公共工事での、**建設用3Dプリンタによる土木構造物『集水枡』の製作にチャレンジ！**
- この建設用3Dプリンタは、**建設現場の生産性向上を目指し、ベンチャー企業『Polyuse(ポリウス)』が開発**
- 南国安芸道路で開催された見学会には、102名が参加（官公庁、建設会社7社、TVニュース放映2社）

◆建設用3Dプリンタによる製作の流れ



3次元デジタルデータ



建設用3Dプリンタによる集水枡の造形



集水枡の設置状況



設置された集水枡

◆建設用3Dプリンタ全景



◆見学会の状況



- 【メリット】
- ・作業員の人手不足解消に繋がる
 - ・人件費削減に繋がる
 - ・現場に合わせた複雑な施工も可能
- 【今後の課題】
- ・大型構造物の施工が難しい
 - ・鉄筋構造物の施工が現状出来ない
 - ・コストが高い
(2基で約20万円→約100万円)

報道関係 取材申し込み用紙(FAX)

必要事項をご記入の上、令和4年12月8日(木)17時までにFAXにてお申し込みください。お手数をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

3Dプリンタ活用促進意見交換会	
貴社名	
参加代表者氏名	
参加人数	
駐車台数	
連絡先	住所
	TEL
	FAX
	メールアドレス

申込先 : 国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所 工務課
FAX : 088-885-1493